

お知らせ



がんばろう！倉敷・真備

記者発表日

令和元年10月16日

■同時発表先： 岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ

真備緊急治水対策プロジェクト（ハード対策） 真備町においてさらなる安全安心となる堤防整備に本格的に着手

国土交通省・岡山県・倉敷市では、平成30年7月豪雨で甚大な被害を受けた小田川、末政川、高馬川、真谷川のうち、堤防整備に必要な用地取得が終わった下記箇所等から、10月中旬以降より堤防整備（かさ上げ、強化）等の工事に本格的に着手する予定です。

- 小田川：真備町服部地内（堤防強化）、真備町有井・川辺地内（基盤漏水対策）
- 末政川：真備町有井地内（かさ上げ、堤防強化）
- 高馬川：真備町箭田地内（かさ上げ、堤防強化）
- 真谷川：真備町服部地内（かさ上げ、堤防強化）

引き続き、真備緊急治水対策プロジェクトに基づき、小田川合流点付替え事業、上記以外の堤防強化、洪水時の水位を下げるための河道掘削なども進めてまいります。

【10月中旬より本格的に工事着手する予定の河川（例）】



小田川 服部地内



末政川 下流部

【問い合わせ先】

〈国土交通省に関すること〉

中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

副所長 止木 俊英 代表 086(697)1020

工務課長 水谷 一馬

〈岡山県に関すること〉岡山県 備中県民局 建設部 河川激甚災害対策班

総括参事 蜂谷 祥一 直通：086(434)7157

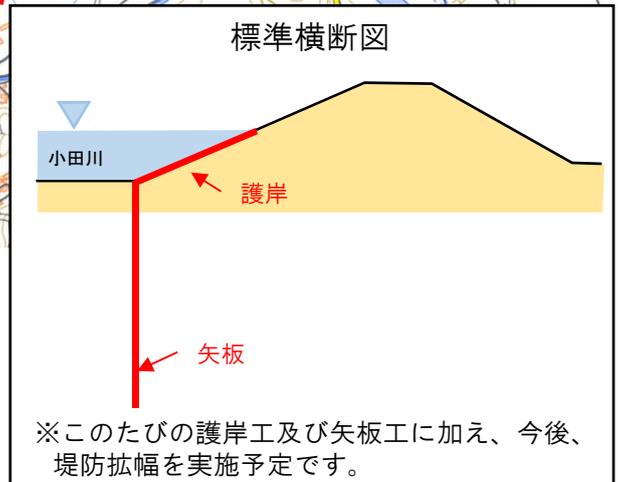
〈倉敷市に関すること〉倉敷市 建設局 災害復興推進室

室長 堀越 信宏 直通：086(426)3460

小田川における堤防強化等の工事状況

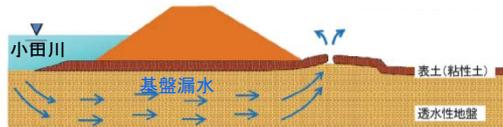
【有井・川辺地内】 護岸工、矢板工を行います。

9月下旬より基盤漏水対策にかかる準備工事（除草、測量等）を実施していましたが、10月中旬より本格的に堤防の基盤漏水対策工事に着手します。



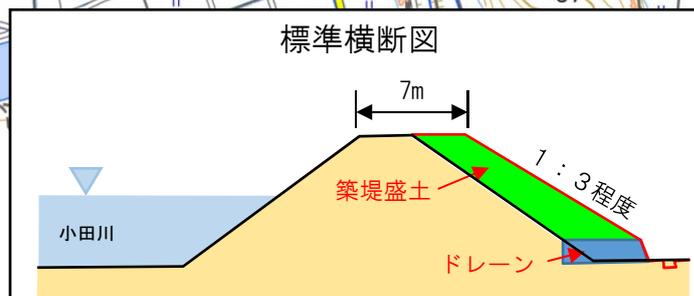
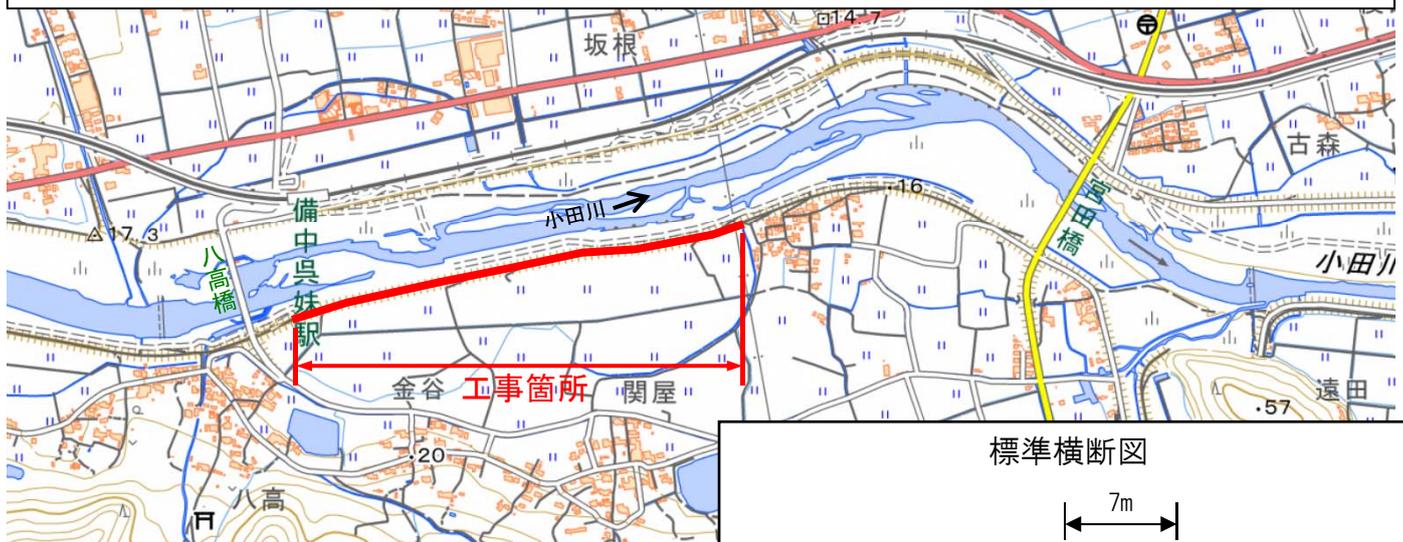
※基盤漏水とは

堤防直下に透水性の高い砂層や礫層がある場合、洪水時に河川水が透水層を通り、居住地側に漏水する現象のこと。



【服部地内】 築堤盛土工、擁壁工、ドレーン工、側溝工、舗装工を行います。

9月下旬より堤防強化にかかる準備工事（除草、測量等）を実施していましたが、10月中旬より本格的に堤防強化工事に着手します。



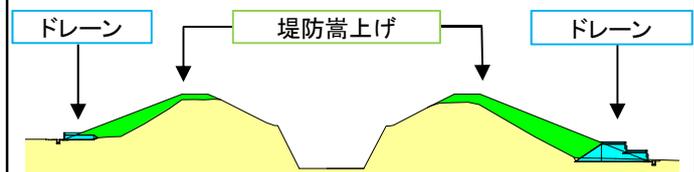
※服部地内では、堤防の基盤漏水対策は必要ありません。

末政川・高馬川・真谷川における堤防嵩上げ等の 工事状況

【末政川】

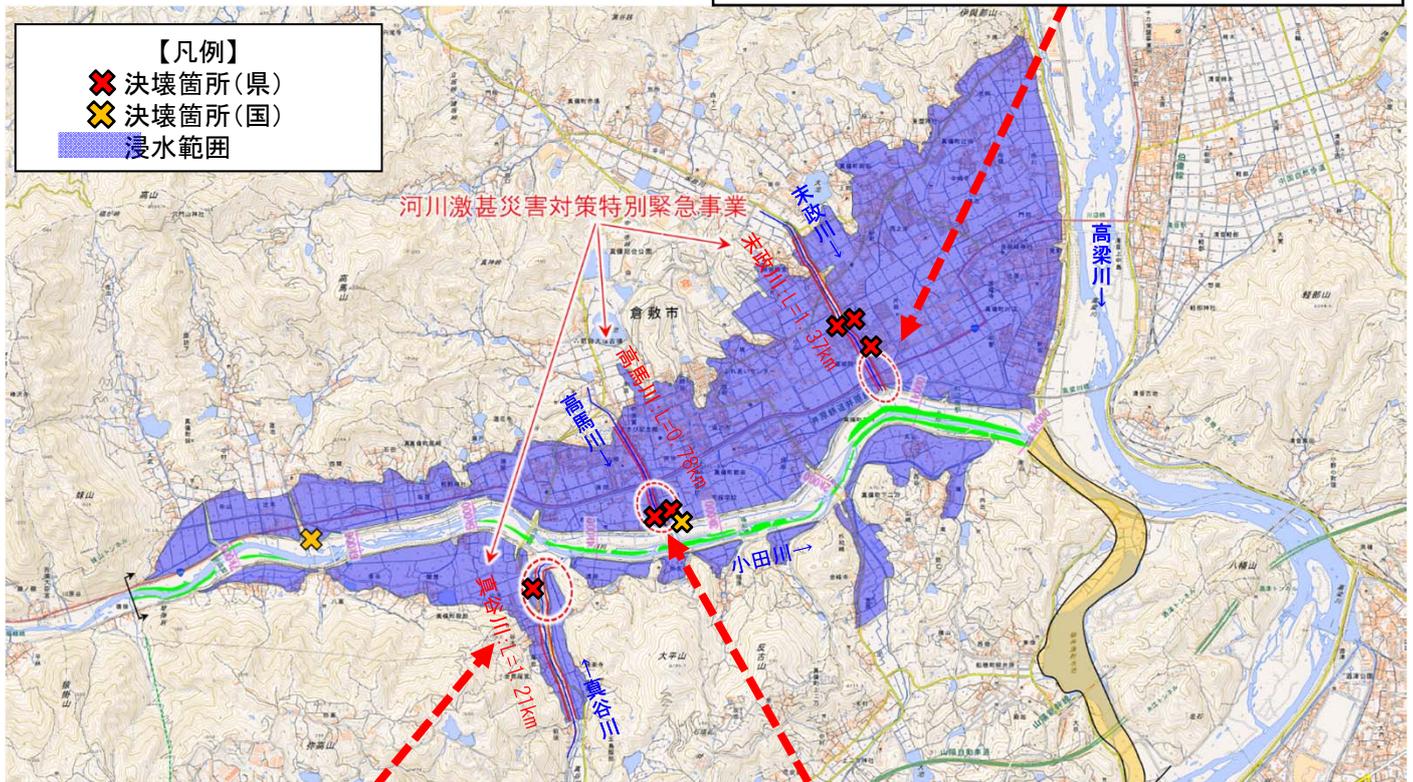
これまで、堤防嵩上げ等にかかる準備（設計・測量等）を実施していましたが、小田川合流点から上流に向けて、本格的に堤防嵩上げや堤防強化工事を進める予定です。

末政川（倉敷市真備町有井地内）
堤防嵩上げ、ドレーン、水路

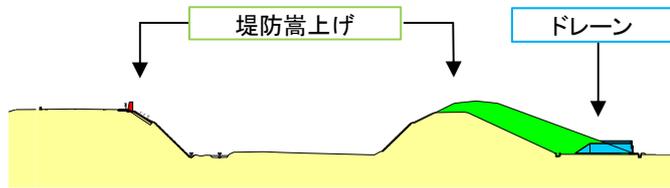


【凡例】

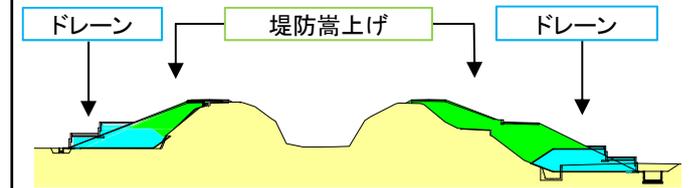
- ✕ 決壊箇所(県)
- ✕ 決壊箇所(国)
- 浸水範囲



真谷川（倉敷市真備町服部地内）
堤防嵩上げ、ドレーン、水路



高馬川（倉敷市真備町箭田地内）
堤防嵩上げ、ドレーン、水路



【真谷川】

これまで、堤防嵩上げ等にかかる準備（設計・測量等）を実施していましたが、決壊箇所の上流や、対岸下流において、本格的に堤防嵩上げや堤防強化工事を進める予定です。

【高馬川】

これまで、堤防嵩上げ等にかかる準備（設計・測量等）を実施していましたが、決壊箇所の改良復旧工事に続き、上流に向けて本格的に堤防嵩上げや堤防強化工事を進める予定です。

※図面はイメージであり、今後変わる可能性があります。